

ラグビーWC2019に向けて英語多読を始めよう（多読入門）

★開催日時、開催場所

平成27年8月25日（火）～27日（木）の3日間、本校図書館において電気・電子システム工学科の教員による公開講座「ラグビーWC2019 に向けて英語多読を始めよう（多読入門）」が開催されました。

★講座説明

英文多読は、本校電気・電子システム工学科が2002年に授業に導入した新しい英語学習方で、学生の英語に対する苦手意識を克服し英語運用能力を顕著に向上させました。2008年からは低学年の全学科共通科目でも実施しています。中学校で1～2年以上の英語教育を受けた人であれば、年齢に関係なく始めることができ、早期から英文読書を楽しめます。ラグビーWC2019開催までの4年間継続すれば、身につけた英語運用能力を生かしたボランティアとして大会をサポートできるでしょう。

★初日の説明

25日は、最初に6年間継続の多読授業を受ける電気・電子システム工学科学学生を事例に、やさしい英文をたくさん読む多読の効果とやりかたの説明を受けた後、全員がやさしい絵本を用いた多読を行いました。

休憩後、図書館の多読コーナーを見学し、その後、絵本（ORT1～3）の多読を再開しました。

★2日目の説明

26日は、絵をじっくり見てから読む、読み方の説明のあと、絵本（ORT3～4）の多読を行いました。

休憩後、学校英語で学ぶ英語の知識（語彙・文法）と多読で積む英語使用体験の両者を組み合わせることで、留学しなくても英語を使えるようになる仕組みの解説を聞いたあと、絵本（ORT4～5）の多読を再開しました。

★3日目の説明

27日は、絵本（ORT4～5）の多読のあと、多読用図書紹介の説明を受けました。

休憩後、絵本（ORT5～6）を継続し、最後に閉講後の多読の続け方の説明を受けました。

★まとめ

受講生は、解説と自らの多読体験を通じて、英語多読がどんな活動なのかを実感できたようです。3日間でのべ1万語以上の多読経験を積みましたので、講座後も引き続き本校図書館を利用して多読を続けることができるでしょう。



教材



受講風景



受講風景